

令和5年3月14日
青森河川国道事務所

つるがさか 国道7号鶴ヶ坂地区防災技術検討会の結果について ～安定的な道路交通を確保するための対策が決定～

- 青森市鶴ヶ坂地区の国道7号は雪と道路構造によるスタックが多発しており、中でも令和3年12月の大雪では約7時間の通行止めが発生し、並行する東北縦貫自動車道も同時に通行止めになる等、幹線道路機能として課題がある区間です。
- そのため、課題解消に向けた有識者による「国道7号鶴ヶ坂地区防災技術検討会※」において対策案を検討し、以下のとおりとりまとめましたのでお知らせします。

【主な議論内容】

- 安定的な道路交通を確保するためには、当該地区における気候の特徴や道路構造の状況を踏まえた機能強化を図ることが妥当と判断。
- 検討したルート・道路構造は、降雪時においても除雪作業に必要なかつスタック・通行止め発生を抑制する道路幅員の確保や縦断勾配の緩和、交差点構造であり、対策として妥当と判断。

※「国道7号鶴ヶ坂地区防災技術検討会」

■委員（有識者）	いおか かよこ 井岡 佳代子	青森大学 総合経営学部 准教授
	いしだ さちのぶ 石田 祐宣	弘前大学 理工学研究科 准教授
	たけやま やすし 武山 泰	八戸工業大学 工学部 教授
	ツォウ チンイン 鄒 青穎	弘前大学 農学生命科学部 講師

(敬称略・五十音順)

<記者発表先：青森県政記者会、建設関係専門紙、津軽新報社>

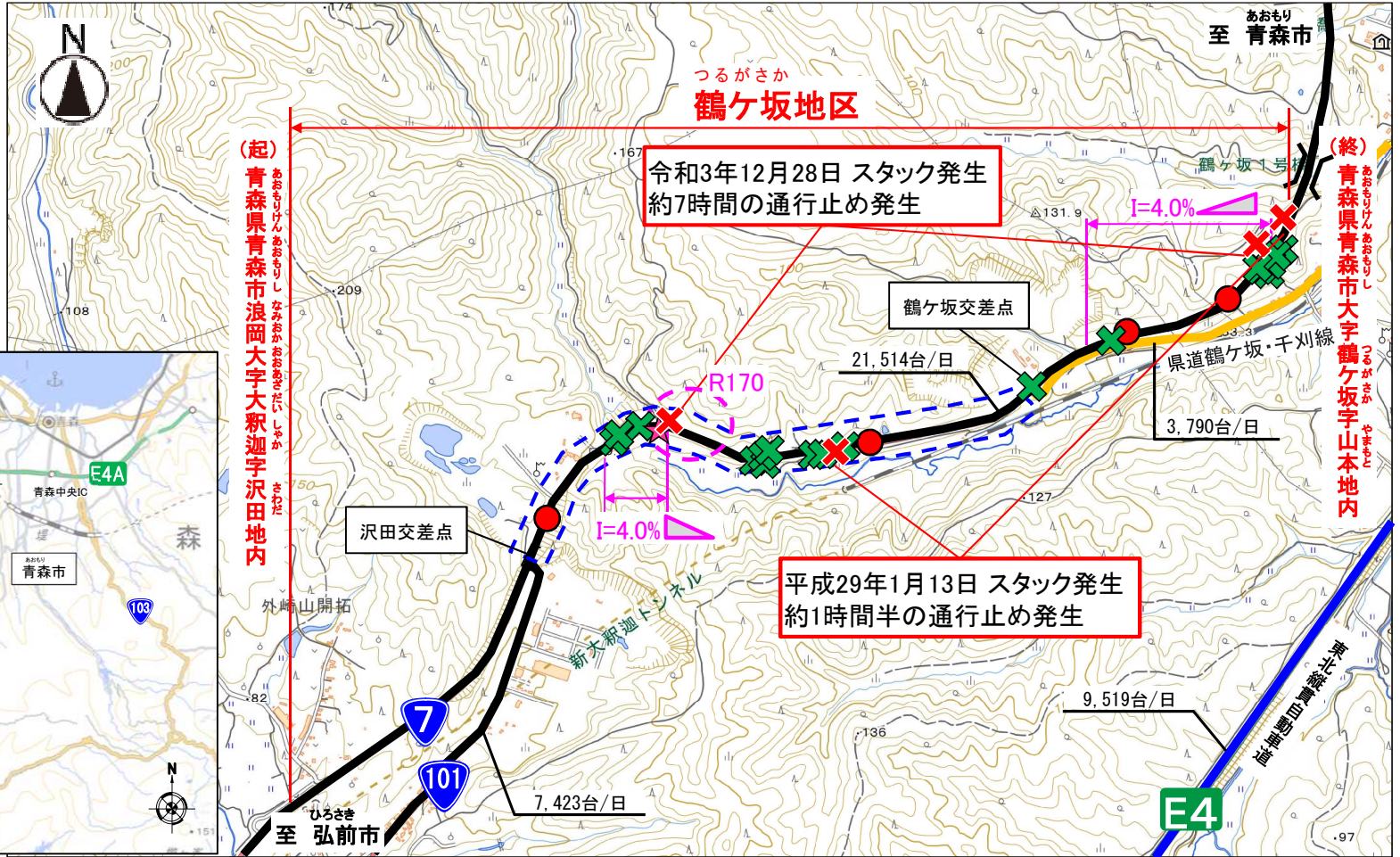
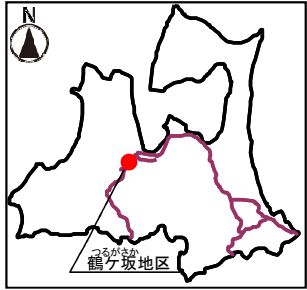
問 合 せ 先

国土交通省 東北地方整備局 青森河川国道事務所

副 所 長 いがらし かずゆき 五十嵐 一之 (代表) TEL 017-734-4521 (内線 205)
調査第二課長 ながみね たけひさ 長 嶺 偉久 (内線 451)

つるがさか 国道7号鶴ヶ坂地区 検討対象地域 位置図

つるがさか
 ○青森市鶴ヶ坂地区の国道7号は雪と道路構造によるスタックが多発しており、中でも令和3年12月の大雪では約7時間の通行止めが発生。
 ○通行止め時は並行する東北縦貫自動車道も通行止めになる等、幹線道路機能として課題。



▲スタック発生状況



▲現地状況

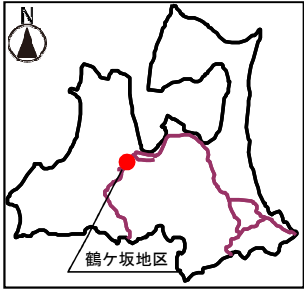


▲降雪時の混雑状況

凡例	
	高速道路
	一般道
	主要地方道
	一般都道府県道
	その他道路
	橋梁構造
	トンネル構造
	防災点検要対策箇所
	事故危険区間
	死亡事故発生箇所 (H29~R3)
	通行止め箇所 (H23~R3)
	スタック発生箇所 (H23~R3)
	交通量(台/日)
	交通量 (H27センサス)

対策の概要

■位置図

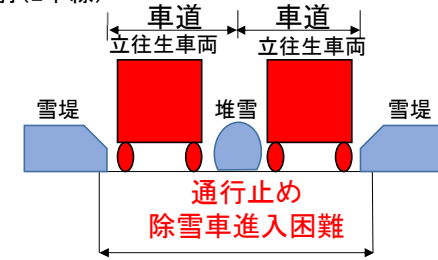


■対策の概要

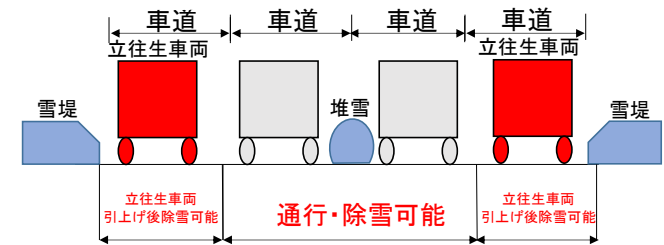
<区 間> 青森県青森市浪岡大字大釈迦字沢田
なみおか だいしやか さわた
つるがさか やまもと
 ~同市大字鶴ヶ坂字山本 地内
 <延 長> 3.7km
 <構造規格等> 第3種1級

■対策イメージ

○整備前(2車線)



○整備後(4車線)



■標準断面図(mm)

